

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	令和 3年 11月 22日
発信課	科学館
担当者	藤原 出雲
連絡先	電 話 31-3186
	FAX 31-3310
	E-mail kagakukan@city.asahikawa.lg.jp

分 類	<input checked="" type="checkbox"/> イベント・行事 募集 契約・入札 会議・説明会 その他 (該当する分類を囲むこと。)
日 程	12月 1日 ~ (11月30日 報道者様向け事前公開)
発表項目 (行事名)	旭川市科学館 新展示 錯覚いろいろコーナー の開設について
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>12月1日に旭川市科学館開館以来の大型リニューアル展示「錯覚いろいろコーナー」がオープンします。</p> <p>当該コーナーの面積は約40㎡で、旧「北国の動物コーナーはなぜ大きい」のスペースを、科学館職員が1年間にわたって改修した期待の新展示です。</p> <p>展示物は錯覚研究の第一人者である、立命館大学の北岡教授の錯視作品の他、NTTコミュニケーション科学基礎研究所「イリュージョンフォーラム」に協力いただいた錯聴や、触って楽しめる錯触など、「見て聴いて触れる」をテーマにした体験できる錯覚を約30点集めており、その中には「北海道」など本邦初公開のものもあります。</p> <p>この展示により、見たり聞いたりして知覚しているものと、現実のものとは、実は違うという錯覚の体験を通じて、人の感覚が絶対のものではない、という不思議を感じられる場所と時間を提供したいと考えております。</p> <p>広く市民に知ってもらうため、是非報道をお願いいたします。</p> <p>名称：錯覚いろいろコーナー 料金：旭川市科学館常設展示室観覧料（大人410円、高校生280円） 予算：令和3年度予算 307.1万円 展示：錯視、錯聴、錯触を体験できる展示 約30点 協力：立命館大学 北岡教授、NTTコミュニケーション科学基礎研究所「イリュージョンフォーラム」</p>
添付資料	有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
報道（取材）に当たってのお願い	11月30日（火・科学館整理休館日）に報道者様向け事前公開を行います。都合に合わせてしますので、事前にご連絡をお願いします。
備 考	

